

高齢者のためのイノベーティブな福祉機器 ～加齢による虚弱や障害に対処するために：概要

チャパル・カスナビス

Chapal Khasnabis

khasnabisc@who.int



World Health
Organization

アシスティブ・ヘルス・テクノロジー (AHT) ～ 障害者や高齢者を幅広く支援する医療技術 ～ とは？

- 福祉用具・生活支援用具などの供給に関する知識とスキル、手順とシステム
- 福祉用具・生活支援用具が、使用者にとって、うまく適合するように、かつ、手近かに利用できるようにするためのシステム



アシスティブ・ヘルス・プロダクツ(AHP) ～福祉用具・生活支援用具～とは?

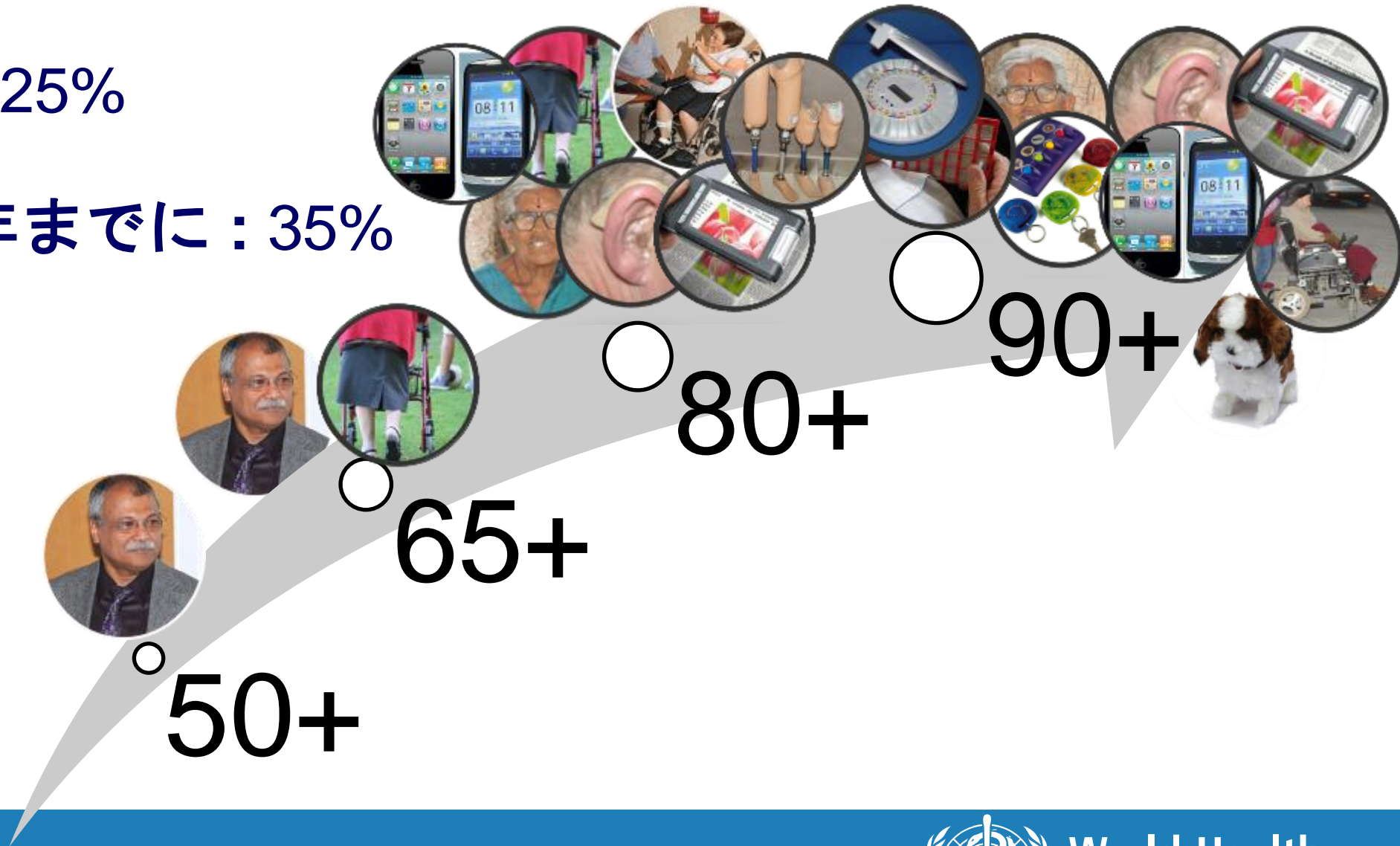
- 個々の機能や自立を維持、改善するための、
- 主体的参加
(パーティシペーション)
を促すための、そして、
- 健康全般を高めるための
外用ツール



孤立させない、依存したままにしないために

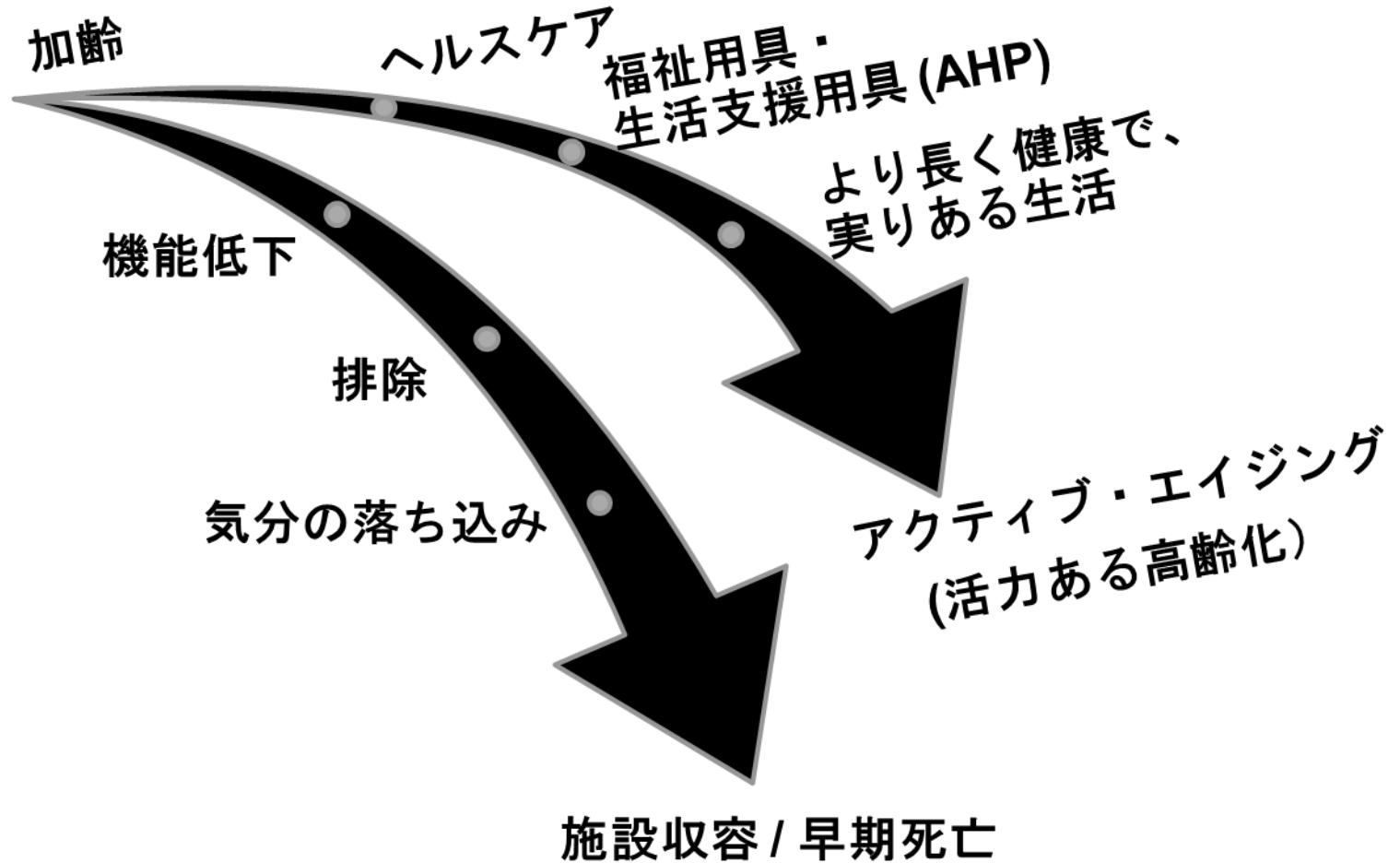
福祉用具・生活支援用具 (AHP) が 必要とされる割合

- 現在 : 25%
- 2050年までに : 35%



加齢に伴うAHPの役割

The first step to enhance mobility, independence, and freedom.



AHPの課題

- 普遍的アクセス
(誰でも利用できる)
- コミュニティーに
身近かで利用しやすい
- 適切かつ手頃な価格で
利用できる
- シンプル・テクノロジー
(簡単で扱いやすい)
- 供給しやすい
- 維持管理・修理が容易
- 年齢への配慮ができる知識豊かなサービス提供者

パラダイムシフト



イノベーティブな解決策が必要： 年齢への配慮ができる知識豊かなサービス提供者

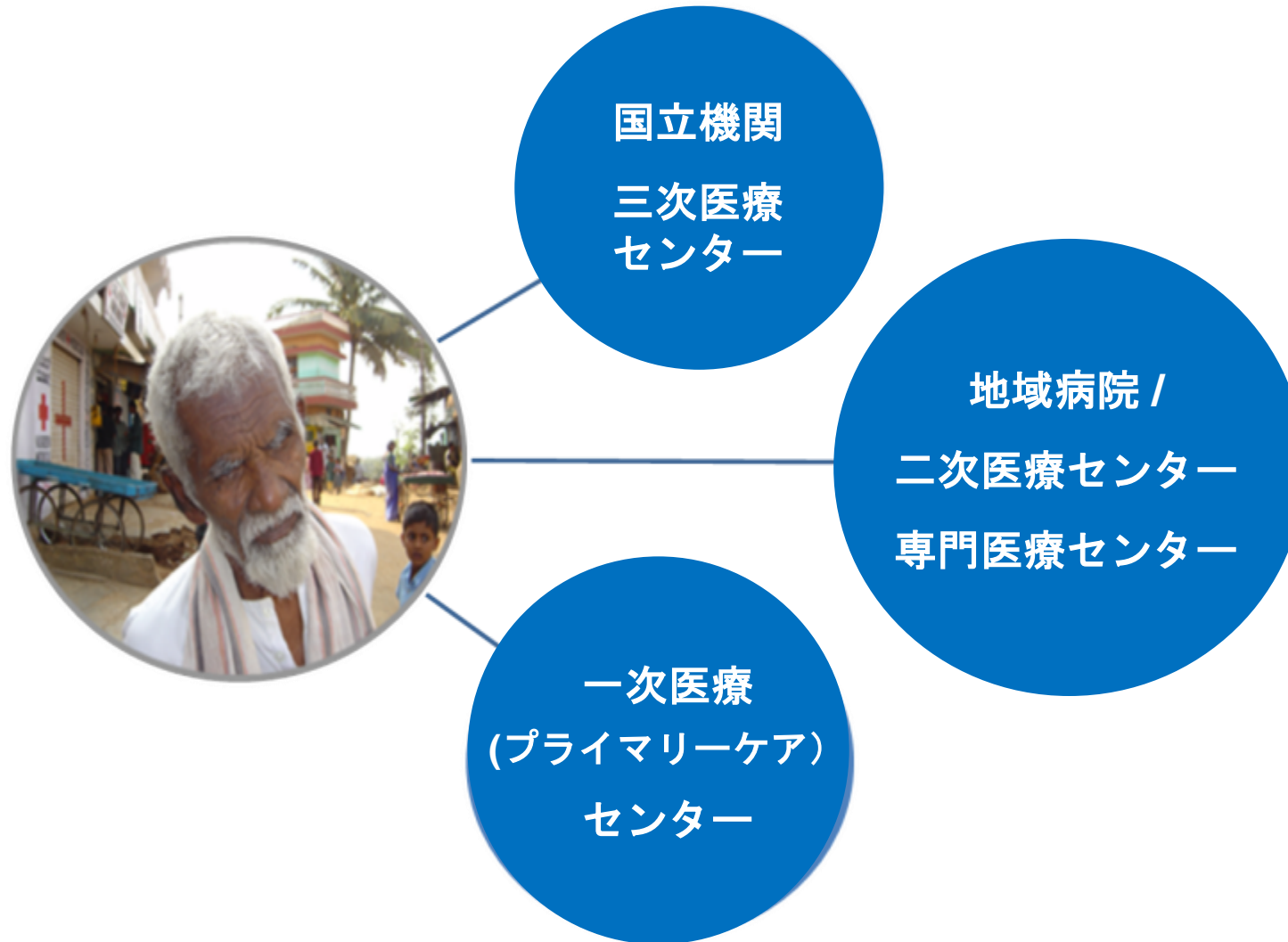


イノベーティブな解決策が必要：

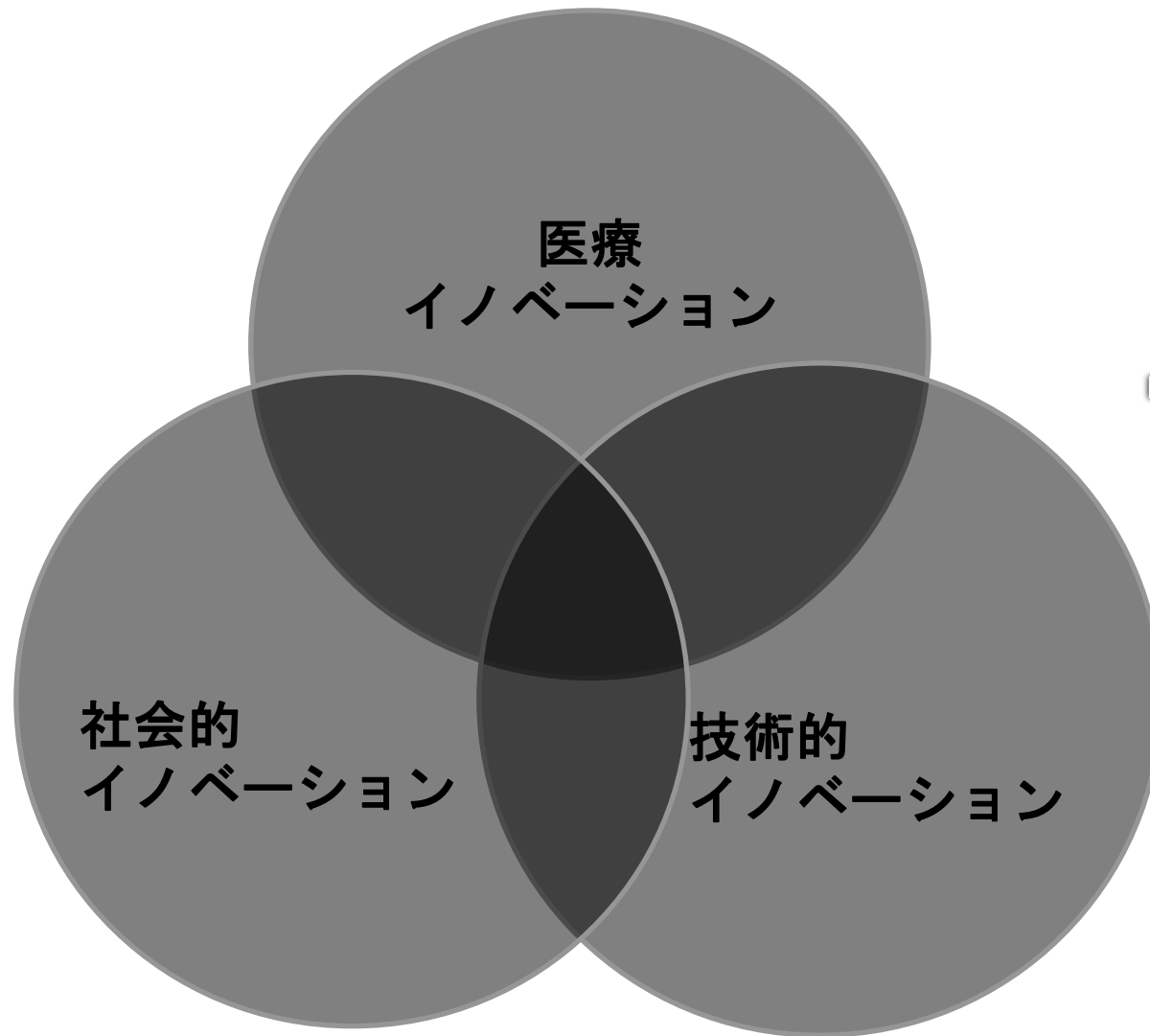
単一窓口化 (ワンストップサービス) による包括的な取り組み



イノベーティブな解決策が必要： あらゆるレベルにおいて幅広いスキルを持った人材



イノベーティブな解決策が必要： 全体的な解決策



Thank you